

1 講座名	古典B	6 教科書名
2 科目名（教科）	古典B（国語科）	標準古典B改訂版（183 第一 古B 353）
3 開講学年	3	7 使用教材
4 履修区分	必修	完全マスター古典文法新版五訂（第一学習社）
5 単位数	2	標準古典B改訂版課題問題集（第一学習社）
		古語辞典・国語便覧（1年次に購入したもの）

1 科目の目標・学習内容

説話、物語、随筆、日記、故事・寓話の諸家の思想の6分野の作品に多く触れ、それを正しく音読することができ、基本的文法事項を踏まえた口語訳による読解を通じて、文章の主旨や内容、背景、登場人物の思想や心情について理解することを中心に学習し、多様なものの考え方や感じ方を養う。
--

2 学習の到達目標

(主体的に学習に取り組む態度)
a 音読や暗唱、授業での作業学習や質疑応答、指示された課題等、学習活動全般に積極的に取り組むことができる。
(知識・技能)
b 文法事項や句法、語彙を理解し、背景となる事柄をふまえた口語訳を理解することができる。
(思考・判断・表現)
c すでに学んだことのある作品について、主題や作者の思想等について考えを持ち、口頭または文章にまとめて記述することができる。

3 学習計画

<特に培いたい資質・能力>

①「知識・技能」②「思考力・判断力・表現力」③「主体性・積極性」

月	単元名	学習内容	資質・能力	単元の評価規準 (先頭の番号は評価の観点)	評価方法
4	はじめに 古文 説話 『宇治拾遺物語』 「亀を買ひて放つ事」	学習の進め方・評価についてのガイダンスと授業目標について理解する。 起承転結のはっきりとした説話を読み、大意把握の力を養う。	③ ①	a 学習の目標を持ち、積極的に音読や調べ学習等の課題に取り組む態度を養う。 b 古文の基本的な音声、文法事項について理解する。	課題ノート 小テスト
5	漢文 故事・寓話 『説苑』 「画竜点睛」 「推敲」	読みにくい語句・句法に注意しながら訓読し、話の筋を読み取る力を養う。	①	b 漢文の基本的な音声、句法について理解する。	課題ノート 小テスト
6	中間考査 古文 物語 『竹取物語』 「火鼠の皮衣」	指示語や助動詞の意味を理解し、文章を読解する力を養う。	①	b 文体の特色と文章構成をふまえた口語訳を理解することができる。	課題ノート 小テスト
7					
8	漢文 古代の史話 『史記』 「四面楚歌」	時代背景と史話の描写の特色について理解する。	②	c 登場人物の歴史的背景や心情を読み取り、人物像について自分なりの言葉で文章にまとめることができる。	課題ノート ワークシート 小テスト
9	古文 物語 『源氏物語』	作品の文学史上の意義と時代背景を知り、物語の作品世界につ	②	b 形容詞・敬語を中心に語彙の理解を深め、口語訳から人物の	

	「桐壺」	いて理解する。		状況について理解する。	
	期末考査				
10	古文 物語 『伊勢物語』 「初冠」	歌物語の特徴と内容を理解し、 和歌の修辞法を読解する力を養う。	①	b 和歌と本文との関連性をふまえた口語訳を理解することができる。	課題ノート 小テスト ワークシート
11	古文 和歌 『古今和歌集』	歴史上の和歌と漢詩の扱い及び 文学史上の本作の意義を理解し、 韻文に親しむ姿勢を養う。	①	b 和歌論としての意義を知り、 和歌の歴史と修辞を理解する。	
12	「仮名序」 『新古今和歌集』				
	卒業考査				
1	『論語』 「已矣乎」 「三人行、必有我師焉」	古代中国の思想について理解し、 文章表現の特質について考える。	③	c 儒家と道家のそれぞれの思想の 特色を整理、比較し、発表することができる。	課題ノート 小テスト
2	『老子』				
3	「柔弱」				

4 評価基準等

評価の観点（2 学習の到達目標に記載の a ～ c）に従い、観点別に評価する。

5 その他